

# やまぐち

YAMAGUCHI

平成15年4月17日  
編集・発行 広報やまぐち編集部

## 自治会長就任に当たって ー創業と守成ー

山口連区自治会長 大津文隆



図らずもこの度、山口連区自治会長の大任をお受けすることとなりました。浅学非才の肩にすしりと重いものを感じている日々です。

着任に際しまして、私の脳裏にあるものを述べさせていただきご挨拶いたします。

中国王朝の皇帝太宗は、ある日侍臣に向って、事業を始めるのと出来上がった事業を守るのとどちらが困難かと尋ねました。ある者は無から有を生み出す方が難しいと、ある者は過去の王朝が能力の乏しい為政者によって守りきれずに倒れたように守ることの方が難しいと答えました。二つの意見に太宗は、創業で苦労した者はそれを言い、治世で苦労しているものはそのことを主張するであろうと言ったそうです。

近年、山口地域は急速な都市化が進み、また国際博覧会開催間近に迫り大きく変貌してきています。その中にあって、この地として変化させてはいけない伝統文化など多くあります。この両面に想いをする時、創業と守成の困難さを覚えずにはいられません。

区民の皆様にはどうか自治会活動に格別のご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。



# 山口地域 まちづくりニュース

No.49

新任会長あいさつ



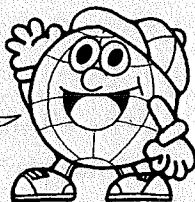
山口地域  
まちづくり協議会  
会長 山田 治 義

日頃は、まちづくり協議会にご協力をいただきありがとうございます。

この度、山田豊光氏の後任として会長に推薦され、その重責に身のひきしまる思いでいっぱいです。国際博まで2年余りとなり、開催中は

もとより、その後のまちづくりも視野に入れていかなければなりません。環境万博と言われていますが、先頃実施した若宮町地内の清掃活動では、わずか1kmの間に350個のゴミ袋が満杯になるほど回収されました。心無い一部の通過車両から捨てられたもので、国際博のホストシティとしては、多いに考えさせられます。しかしながら、一方では幡山東小学校の児童やPTAによる清掃活動や花シティ山口のような自主的な活動も広がってきました。まちづくりの中でも、生活環境や地域コミュニティに係わることからは終わりのない活動であり、今後とも地域の皆様や関係諸団体が力を合わせて進めていかなければなりません。力不足ではありますが、皆様のご理解とご協力をいただき、精一杯努めまいります。よろしくお願い申し上げます。

ーきれいになって気持ちいいね！ー  
「減らそうゴミ・高めようモラル」



3月16日(日)午前9時から農免道路（赤津山口線）の清掃活動が行われました。参加者は、小学生からお年寄りまで総勢130名。風もなくポカポカ陽気の中、軍手とゴミ袋を手にした参加者は、汗をにじませながらの作業となりました。2年ぶりの作業のため、道路脇にはゴミがドッサリ！ 車から投げ捨てたと思われる缶やビンは数知れず。大きなものは自動車から冷蔵庫などの家電製品がゴロゴロ。他市の指定ゴミ袋に入ったゴミまでもありました。また、枯れ草や落ち葉に混じったタバコの吸殻の多さにもビックリ。「もし火事にでもなったら……」と思うとゾッとなります。午前9時からおよそ2時間かけて拾ったゴミは、なんと2トン車に2杯、軽自動車に13杯という多さ。準備したゴミ袋は350がなくなりました。

その後、山口地域まちづくり協議会委員がポイ捨て禁止の看板を直しました。拾っても拾っても心無いポイ捨てや不法投棄はなくなりませんが、参加者のみなさんは、「きれいになって気持ちいいね」「やってよかったね」とさわやかな

笑顔でした。これからもみんなで根気よく続けていきたいものです。



こんなにいっぱい拾いました

## 「やまぐち里山クラブ」が発足

去る4月6日(日)午前9時から総出席者25名が山口公民館に集い、正式に「やまぐち里山クラブ」として発足しました。お世話役と、すぐに迫った行事(19日(土)・20日(日)の竹炭焼き・たけのこ掘り)の取り組みについて具体的な段取りを決めました。

まちづくり協議会として取り組んできた、しいたけ原木の切り出し・同菌打ち、竹の切り出し・竹炭焼きとたけのこ掘り、きのこ狩りなどの年間行事を基本とします。

更に、「月に1回はとにかく楽しいことを計画しましょう」と、全部員にいろんなアイデアや企画をアンケート形式で募集することも決めました。

地域にずっといる人、新しい人、老若男女、更には子供たちなどいろいろな人達ともコミュニケーションを図っていきたいと願っています。

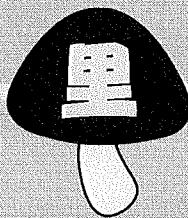
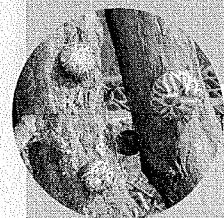
子供のころ、大人には内緒の「秘密基地」にワクワクした記憶があります。このクラブがまさに、里山を対象にした「秘密基地」になり、遊びの情報発信と自然の産物に心を躍らせるような企画ができる考えています。

部員募集は、企画毎に行っていきますので、興味ある方はぜひご参加ください。

初代リーダーに選任されました福田澄夫です。  
よろしくお願いします。



発足会に集ったみなさん



## しいたけの菌打ち

3月30日(日)一般募集で参加した人とまちづくり協議会のメンバー約100名で、しいたけの菌打ちをしました。

2月9日(日)に吉野町の山林にて切り出した原木に、電気ドリルで穴を開け、しいたけ菌を打ち込んでいきます。菌打ちも3回目、昨年も体験された人が多く、手際良く約2時間ほ

どで500本のほだ木が出来上がりました。参加者が各家庭へ持ち帰り育てます。

平成12年に打ったほだ木からは、しいたけが出たという情報がチラホラ。まだ出ていない人はどうしたら出るようになるんですかとアドバイスを求める声も・・・。

この活動はしばらく続けていく予定です。ぜひ来年こそは挑戦して、おいしいしいたけを食べてみませんか。



## スキーのつどい

## 体育部報告

麗に滑る人もいれば、始めてスキーを付け身動きできず講師の手助けを受け見る見る上達・スキーを楽しめた初心者の参加者もありました。帰りのバスの中では好例のbingoゲームを行い和気あいあいのうち、無事帰路に着くことができました。

これも参加して頂いた皆様のご協力のおかげだと思っております。誠にありがとうございました。



3月1日～2日にかけて、大人と子供の陶芸教室を公民館で開催しました。

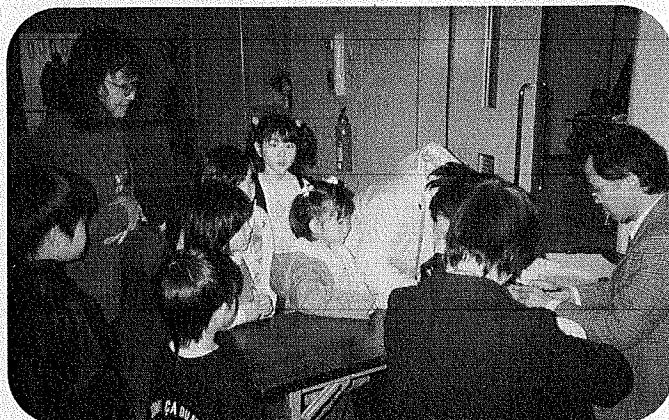
初日はあいにくの雨天で、出足を心配しましたが時間とともに参加者が増え30名余り参加がありました。

2日目は天候にも恵まれて、子供から大人まで大勢の参加があり両日で94名の参加となり受付けに順番待ちの列ができるほどの大盛況でした。

参加者は、直径20cm皿に思い思いの絵を書きました。中でも、子供にせがまれてアニメの絵に挑戦している親もあり、親子の信頼もより深められたと思います。

## 大人と子供の陶芸教室

## 文化部報告



## 公民館作品展

### 広報部報告

山口公民館所属団体及び公民館が平成14年度に主催・開催した事業の成果を発表する作品展を3月1日～2日公民館大集会室で開催しました。両日は地区内外からたくさんの方々に見学していただき誠にありがとうございました。『山口地域まちづくり協議会』『山口ひまわり婦人会』のご協力でそれぞれの活動紹介もして頂きました。

2月15日～16日には、瀬戸市に地区公民館が設置されて50周年を記念し記念フェスティバルを文化センターで行い記念式典や作品展が開催されました。記念式典では多年にわたり公民館の振興発展に寄与された関係者に感謝状が授与（当公民館関係分は下記）されました。作品展には代表作品の出展や山口棒の手クラブによる演技披露を行い山口公民館活動の成果を発表しました。

地域のみなさんも余暇活動推進に公民館活動のご利用と一度覗いてみてください。

#### 【感謝状表彰】

30年表彰 山田泰司

20年表彰 山田征史

団体表彰 山口ひまわり婦人会

## 公民館の役割り

### 山口公民館運営委員長 山田 斎

日頃は公民館活動にご理解ご協力を賜り、山口公民館を代表して感謝申し上げます。

公民館の運営委員長として早3年。「やまぐち2000」・「公民館増築」・「やまぐち2002」と毎年なにかと大きな行事があり、その度に地域諸団体の力を借りて開催する事が出来ました。今まで各団体が単独で開催した行事も地域各団体が一つに成る事で幅広い住民の方の参加しやすい行



事になり、また、より多くの方の参加が臨め、この山口地区が他の地区に負けないくらいまとまりの在る地区に成ったと思います。特に、学校の完全週5日制に伴い地域で子供たちに社会体験や自然体験させる機会を提供し、地域で子供を育むことを目的に、親子・三世代を対象に行ったこれまでの行事を2005年に行われる「愛・地球博」に向け、公民館を拠点に生涯学習の場として行ければと思っております。今後2005年に向けた行事も続けて行く予定をしておりますので、地域住民の方々の参加をお待ちしております。

平成15年度  
山口公民館  
事業計画

月	事業内容
4	広報紙発行
5	山口地域一斉清掃
7	町内対抗ソフトボール大会
8	広報紙発行
9	(仮称)やまぐち2003夏
10	山口地域一斉清掃
	区民運動会

月	事業内容
11	広報紙発行
12	(仮称)やまぐち2003冬
1	成人式
2	スキーの集い
3	広報紙発行
	山口公民館作品展
	瀬戸市公民館大会

その他、補助事業は計画に基づいて実施致します。

# 社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

やまぐちの福祉

第18号

瀬戸市社会福祉協議会  
山 口 地 区 社 協

## 研修会

- 2月21日（金）
- 午後7時30分～
- 山口（北）憩いの家
- 参加者 29名

瀬戸市社会福祉協議会の飯田とみ代さんをお迎えして「介護保険」についてのお話をいただきました。



## こどもとおとなで楽しもう

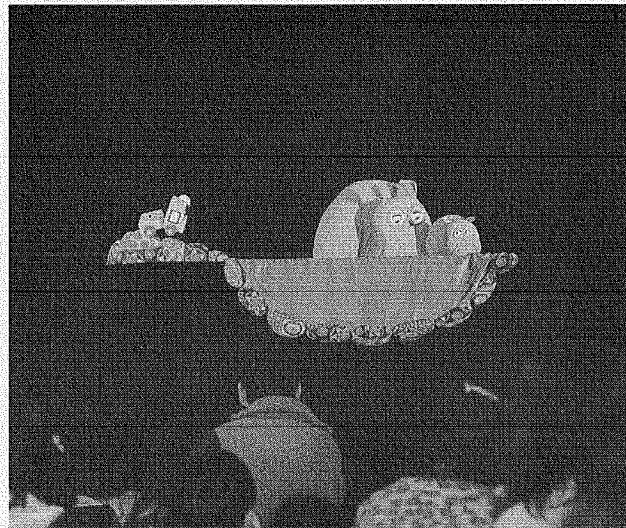
### 《人形劇》

- 3月1日（土）
- 午前10時～11時30分
- 山口（北）憩いの家
- 人形劇団 ちんどん  
『トラックとらすけ』  
『イヌとイスのバラード』
- 参加者 79名

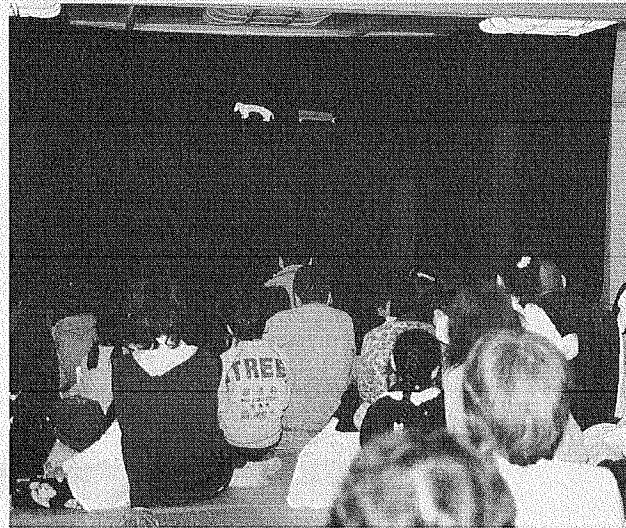
わたしは  
ねこのこ ねこのこ ♪



お兄さんと一緒に全員で手あそび



「トラックとらすけ」



「イヌとイスのバラード」

## 配食サービス

- 3月3日（月）
- 希望者 45名

春らしいお弁当に、桜餅と花見だんごをお届けし、喜んでいただきました。

## 会員募集のお願い

瀬戸市社会福祉協議会『山口地区社協』は、皆様のご理解をいただき現在の会員数が700名になりました。会員による会費は、共同募金とともに地区社協に返還されます。特に会費は、90%がそのまま地区社協に戻ってきて社協活動の重要な資金となって役立っています。

社協活動をより充実させるために、もっと多くの会員の力をお借りしたいと思っております。年度中いつでも加入できますので、どうぞよろしくお願ひします。

### 平成15年度 山口地区社協町内委員

町 名	町 内 委 員	町 名	町 内 委 員
掛 下 町	大 崎 領 野	八 幡 町	川 島 一 心
上 之 山 1・2	鈴 木 俊 一	山 口 町	伊 藤 修 幸
上 之 山 3	小 山 雅 信	田 中 町	村 瀬 安 弘
サンヒル上之山	藤 井 ひさ子	矢 形 町	河 田 和 彦
大 坪 町	武 田 知 直	柳 ケ 坪 町	徳 永 修 介
吉 野 町	岡 田 勝 男	池 田 町	久 永 辰 夫
屋 戸 町	高 島 忠	大 坂 町	若 杉 宅 美
若 宮 町	山 田 君 子	今 林 町	青 山 修
北 宝 ケ 丘 町	井 上 務	石 田 町	大 津 教
南 宝 ケ 丘 町	谷 口 道 夫		

## 幡山学区青少年育成会からのお知らせ

幡山学区青少年育成会は、3月14日に今年度最後の総会をおこないました。この中で注目されたのは、少年センターと共に朝の挨拶運動に老人クラブの方々の活躍があったことです。実際に参加人数の60%の参加率で、青少年問題に対する地域の長老方の关心の高さと実行力の大きさに敬意を表します。

昨年来進めてきました地域指導者のリストも第1巻が完成し、有効な利用をして頂きたいと思います。このリストは、ゆとり教育を目指した完全週5日制に、地域住民が小中学校や地区内の3高等学校の生徒達との交流を促す事を主眼としたものです。これからも、多くの方に登録をお願いし充実していきたいと思います。

総会では、各団体から現状報告があり、幡山中学校では『感動的な卒業式』がおこなわれたことが報告され、保育園からは園児の送迎車両の問題等が出されました。これには自治会長が改善に向けて努力すると明言され、対応の早さに拍手がわきました。

各地域で活躍している「まちづくり協議会」や「社会福祉協議会」でも青少年を意識した活動方針がとられ、育成会の趣旨を多くの方々にご理解いただいている証と、感謝申し上げます。

このように育成会の活動は、各種団体の連絡調整の場であり、青少年問題だけでなく広く幡山地区・瀬戸市全体の問題をも対象としていかねばその目的を達することはできません。

今後も皆様のご支援とご協力を願いいたします。

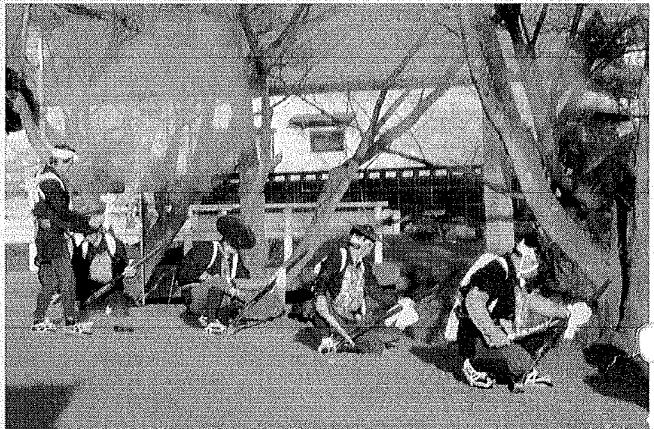
幡山学区青少年育成会会长 大澤 博男



# 『山口の警固祭り』市無形民俗文化財に認定！

「警固」とは、一般的にはオマントと呼ばれる飾り馬のことですが、山口地区では寺社へ奉納する際、その護衛に付く「棒の手」と「鉄砲隊」をも含めた総称をいいます。

由来は、飾り馬を寺社へ一日だけ奉納する行事で、農耕や慶事に対する祈願やお礼参りから発展したものとされ、現在では、毎年10月の第2日曜日に郷祭りとして行われています。この行事は、江戸時代から今日まで、地域を挙げて連綿と続けられている貴重な習俗です。



山口子育て支援センターの  
育児サロンもスタートして  
1年になりました

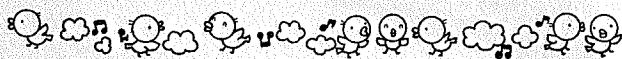


月、水、金になると、山口公民館の児童室は、かわいい子どもたちでにぎやかになります。

3月末で1年を迎えた育児サロン、初めて訪れたお母さんも、子どもを遊ばせているうちに、お母さん同士で会話がはずみ出します。「離乳食はどうしてる?」「オムツをはずしたいんだけど、なかなかね…」「すぐ一人見知りするようになったけど、このままで大丈夫かしら?」など…そんな素朴な心配や疑問に同じような経験をしたお母さんから、アドバイスをもらったり、昼間は子どもさんとふたりっきりで過ごしているお母さんも「ここに来ると同じような方に会えてうれしい!」と言ってくださったりします。

このサロンを通してお友達ができたり、子どもの心配事が少しでも減ったりすればいいなあと思っています。

みなさんもお気軽にのぞいて見てください。



お問い合わせ

山口子育て支援センター（幡山東保育園内）

TEL 82-4405

問い合わせ先 山口連区自治会 八幡町3番地 tel / fax : 87-2103 山口公民館 田中町108番地 tel / fax : 87-0700 印刷所(株)山内印刷

## ○山口保健推進員からのお知らせ ○

### 《平成15年度 山口保健推進員》

健康についてご相談ください。

山 本	由美子	(21-6285)
山 田	ひと美	(85-8418)
三 宅	三美子	(83-8120)
西 脇	礼 子	(85-8629)
山 下	純 江	(21-0234)
伊 藤	美由紀	(21-8333)
後 藤	まり子	(84-0131)
小 川 内	光 子	(84-3598)
中 元	恵 子	(87-0266)
千 田	早 苗	(21-2331)



新年度がスタートしました。山口地域の各団体が、いろいろな催しを企画しています。山口を「住んで良かった町」にする為に、皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

広報やまぐち編集部 水野 和幸